

消防団・消防署・事業所が連携 震災時の火災を想定した遠距離送水訓練を実施します。

大規模震災時の消火栓使用不能時に対応するため、消防団に新たに配備された大型簡易水槽や、民間事業所のコンクリートミキサー車等を活用した、消防団・消防署・民間事業所が連携した遠距離送水訓練を実施します。

1 実施日時

令和元年7月28日（日）午前10時から午前11時15分まで

2 実施場所（※下記案内図参照）

横浜市環境創造局 金沢水再生センター敷地（金沢区幸浦1丁目17番地）

3 訓練参加機関

- (1) 株式会社 金子コンクリート
- (2) 金沢消防団
- (3) 金沢消防署



訓練イメージ

4 訓練想定・内容

震度6強の地震が発生した金沢区で火災が発生し広範囲に延焼している。地震により消火栓が使用不能なため、消防団が直径100mmホースを活用して大型簡易水槽へ補水、併せて民間事業所のコンクリートミキサー車の補水により消防水利を確立させる。

5 案内図



【アクセス】金沢シーサイドライン「並木北」駅から徒歩5分

裏面あり

6 取材について

取材を希望される場合は、7月26日（金）までに事前連絡の上、直接会場へお越しください。

なお、訓練会場は駐車することができません。公共交通機関のご利用をお願いいたします。

※災害の発生、荒天等で訓練を延期又は中止する際は、取材申込みをいただいた方へご連絡いたします。

お問合せ先
消防局金沢消防署副署長 伊藤 正己 Tel 045-781-0119